風花（かざばな）

発行所
苫小牧市若草町3丁目3−8
苫小牧市民活動センター内
一般社団法人 苫小牧風花の会事務局
TEL 36-7800 FAX 82-8002
E-mail：kazabana-toma@room.ocn.ne.jp

とまこまい港まつり 第69回 納涼ビアガーデン開催

ひとり親家庭援護資金造成
実行委員会直営店

令和６年
８月２日(金)～４日(日)

今年は緑日を開催したよ
良いクジ引けたかな？

スーパーボールすくい

子ども達と共に ー感謝

一般社団法人 苫小牧風花の会
理事長　甲谷　由美子

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては穏やかな新年を迎えられたことをお慶び申し上げます。

ようやくコロナ禍は落ち着きましたが、社会情勢は一気に大きく変化いたしました。

平成二十六年に風花の会独自で始めた「学習塾」もおかげさまで今年十周年を迎えることができました。

これは、子ども達の幸せを願う会員の強い思いから、我が子を育てる時の課題を多く出し合い、協力しあうことで開設できました。心より感謝申し上げます。

これからも未来ある子供たちが夢に向かって羽ばたいていけるよう、環境・居場所つくりの努力を惜しまず、会員と共に歩んでいきたいと思います。

また、行政機関の皆様と関係機関のご協力があっての「風花の会」です。あらためて感謝申し上げますと共に、今後ともよろしくお願いいたします。

新職員紹介

こんにちは。私は、Y・K
令和五年八月二十五日から市役所売店で働かせて頂いています。早いもので、一年以上が経ちました。今まで販売や接客の経験はありましたが、想像していたよりも仕事内容がたくさんあり、初めの頃は一日一日が必死でした。今でも余裕があるとは言えませんが、皆で助け合いながら働ける職場であることに感謝しています。これからも、自分なりに精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。

初めまして！令和六年四月から市役所売店「風花ショップ」で働かせて頂いています。M・K
覚える事が沢山あり、沢山失敗してしまう事もありますが、職場の先輩方に支えて頂きながら頑張っております。
皆様どうぞ宜しくお願い致します。

初めまして、九月から活動センターの風花ショップで働いています。販売の経験は初めてですが、皆様方に支えられながら、成長していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いします。E・Y

賛助会員募集してます

私達の団体 一般社団法人 苫小牧風花の会は昭和26年５月「苫小牧白梅会」として発足し、名称を変遷しながら今年で74年を迎えます。

当会は、苫小牧市に居住する母子寡婦家庭及び父子家庭に対し、その生活の安定と福祉の増進に寄与することに努めて参りました。

この度、当団体の健全かつ着実な事業展開を図るため私達の活動に賛同される皆様のご支援をお願い致したく是非お申し込みを宜しくお願いします。

一般会員　一口 2,000円　　法人会員　一口 3,000円

■ご芳志を頂きありがとうございました

・有限会社　カザマ　様（ランドセル）
・ワーカーズコープフードバンク苫小牧　様
・谷保製菓株式会社　様
・匿名の方より
（使用済み切手）

■行事予定

・**2月8日(土)**
新年親睦会
（ホテルウイングインターナショナル）
・**3月9日(日)**
ひとり親家庭児童新入学お祝い会
（市民活動センター）
・**4月6日(日)**
胆振管内母子寡婦福祉協議会（伊達）
・**6月8日(日)**
一般社団法人 苫小牧風花の会　総会
（市民活動センター）

■新入会員のお知らせ（8月～12月）

8名の仲間が増えました。
※いつでも加入出来ます。ご連絡下さい。
事務局（36−7800）迄

■編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、年初めから能登半島地震など大きなニュースが続き…改めて、もしもの時の備えの大切さを痛感しました。

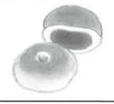
そんな中、行動制限も緩和され、港まつりや日帰り旅行などの行事も徐々に増え、賑わいが戻ってきたように思います。

今年は巳年です。ヘビは知恵と再生の象徴とされています。新しい挑戦や変化を楽しみながら、素晴らしい一年を築いていきましょう。

最後になりますが、ご投稿にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

愛らんどベーカリー

苫小牧新開町4丁目7−17
TEL(0144)52 − 5656
定休日　毎週日曜日
営業時間　9:30～15:00



スタッフ一同
心よりお待ちしております。

続ける理由が、ありすぎる。

☑ 乳酸菌 シロタ株が400億個
☑ 生きて腸にとどく
☑ 良い菌を増やす
☑ 悪い菌を減らす
☑ 腸内環境を改善する
☑ おなかの調子を整える
☑ 特定保健用食品

ヤクルト400/ヤクルト400LTはヤクルトレディがお届けしています。

人も地球も健康に Yakult
お申込み・お問合せ 0120-8960-75［携帯対応］
ヤクルト本社 ヤクルト販売株式会社／〒053-0033 北海道苫小牧市花園町1-2-1 TEL:0144(73)3950
ヤクルト北海道株式会社／〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西6丁目1-1 TEL:011(241)1111

◆企業広告随時募集中!!　詳細は事務局まで

風花の会によせて

苫小牧市健康こども部長　　野見山　慎　一

苫小牧風花の会、会員の皆さまが健やかで明るい新春を迎えることができましたこと、大変喜ばしく存じます。

昨年は私たちの生活に直面する様々な困難がありましたが、その中でひとり親家庭を支援するために力を尽くされている貴会の皆さまの活動には、心から敬意を表します。

特に、「ひとり親等学習支援事業」の運営にご尽力いただき、本市の子育て支援にも大きく貢献いただいたことにあらためて感謝を申し上げます。

貴会は「苫小牧白梅会」として創設されてから、時代に合わせた組織形態や名称の見直しをへて、現在の「一般社団法人苫小牧風花の会」として、一貫してひとり親家庭の生活向上と自立支援に取り組んでこられました。

その活動の中で、日々の生活のアドバイスや就労へのサポート、資格取得支援、子どもの進路支援といった具体的な問題解決を通じて、ひとり親家庭が抱える様々な困難を軽減し、会員全体で支え合う重要な役割を果たしていると考えております。

現在、国でもひとり親家庭を含む子育て家庭への支援が強化されており、経済的負担の軽減策から相談窓口の整備まで、さまざまな取り組みが進められております。

本市でも、ひとり親家庭が自立した生活が過ごすことができるよう、資格取得に係る相談支援体制の充実など、施策を講じてまいりたいと考えております。

今後も、貴会との一層の連携を深め、共にひとり親家庭の支援充実を図ってまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、苫小牧風花の会の今後ますますのご発展と会員の皆さまの益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

TOMA塾 十周年記念誌を作成中

コーディネーター　藤沢　紀世安

冠行事は特別に行いませんが、せめて何か記念になるものをと記念誌を作ることになりました。

巻頭に苫小牧市担当課長の細野様、斎藤様のご祝辞を、苫小牧民報社の姉歯記者には取材を通して風花の感想をもとにご寄稿を、ついて風花の会甲谷理事長の十年間の思いを込めた挨拶を掲載します。

そして、私がコーディネーターとして関わってきた十年間の文書・資料の数々から綴っておきたいものを抽出し、一冊にまとめようと現在編集作業を進めております。たかが十年ではありますが、多分意義ある足跡を残すことが出来るものと思っております。

広く配布するものではなく、保存資料的な意味合いのものとし、関係機関や風花の会事務局にのみお届けするつもりです。

高齢者福祉センター祭

令和６年９月４日・５日

高齢者福祉センター祭が開催され、風花の会もボランティアでコーヒーとケーキの提供をしました。

この度は奨学金の支援をしていただきありがとうございました。私は中学生の時に人間関係でイヤな思いをしていた時期がありましたが、高校では毎日楽しく過ごす事が出来、自分自身も強くなったと感じています。

将来は行きたい学校があるので勉強を頑張ります。10月には修学旅行があるので、楽しい思い出を作りたいです。本当にありがとうございました。

この度は奨学金をいただきありがとうございます。

春には自動車関係の会社への就職が決まりました。夜勤のある仕事ですが一生懸命働いて頑張りたいと思います。

これから自動車学校へ通うので頂いた奨学金はその費用に充てたいと思っています。本当にありがとうございました。

この度は奨学金をありがとうございました。私は将来、接客業や販売職の仕事に就きたいと考えています。そのため、今在学している高校で、就職に有利な資格が検定を取得したいです。

そして、私をここまで育ててくれた母に、私の稼いだお金で、とびきり美味しい食べ物を食べてもらい、どこかへ連れて行ってあげたいです。改めて、本当にありがとうございました！

この度は、奨学金の支援をありがとうございました。私は来年、作業療法士になるための大学への進学を考えています。頂いたお金はその為に大切に使わせて頂きます。本当にありがとうございました。

礼状

奨学金ありがとうございます。

今月25日、26日、吹奏楽の全道大会で泊まりで釧路に行きます。その費用に使わせていただきます。本当に助かります。ありがとうございます。今年で部活引退なので最後まで全力で頑張ります。

この度は奨学金をご支援頂きありがとうございます。頂いたお金は電気工事士の資格費用に使わせて頂きます。来年は卒業なので残りの学校生活も頑張ります。

親が離婚し、それからは母が女手一つで育ててくれています。私には弟がいて、自分も弟もサッカーをしています。自分はサッカーをするために、女子サッカー部のある私立高校に入学しました。入学してから、道外、道内遠征があったり、サッカー用具を買ったり、母には沢山の迷惑をかけてしまっています。

来年からは弟も高校生になります。自分は部活が忙しく、アルバイトもしていません。しかも高校は電車で1時間かかる所にあって、毎朝、自分も母も5時半に起きています。その電車通学のための定期券だったり、毎朝のお弁当だったり、部活着だったり、何もかもお金で母には本当に申し訳ないと思っています。

今回もらった奨学金でとても助かりました。こうやって援助してくれる人がいることと母への感謝を忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

奨学金授与式

令和6年8月28日
参加者 75名

この度は、奨学金の支援をありがとうございました。今年、私は大学受験を控えています。頂いたお金はその為に大切に使わせて頂きます。「人の変化にいち早く気づき、寄り添うことのできる看護師」を目標にして頑張りたいと思います。感謝の気持ちを忘れず、努力していきたいと思います。本当にありがとうございました。

奨学金を受けた60名の方々から礼状を頂いています。今回はその一部を掲載します。

令和6年度 TOMA塾 生徒募集中!!

苦手科目を克服したい！

勉強を教えてもらいたい！

進学に向けて勉強したい！

公立高校に合格したい！

問い合わせは事務局まで

レクリエーション カレー作り

令和6年12月21日(土) 36名参加

TOMA塾のスタッフによる
手作りカレーをみんなで食べました。

ひとり親家庭子ども日帰り旅行 in エスコンフィールド

令和６年９月15日(日) 参加人数 43名

風花の会で企画されたエスコンバスツアーで初めてエスコンフィールドに行きました。バスに乗る前からワクワクドキドキが止まりませんでしたが、最後には良い思い出になりました。

エスコンは大きくて、中でも私が思っていた以上に広かったです。席も沢山あり、まずはツアーで様々な場所をみんなで回りました。その後、自由行動時間でお土産を買ったり、ジュースを飲んだりしました。ものすごく美味しかったです。集合時間も近づき、バスに戻ろうとしたら、帰り道が分からなくなり迷子になりました。ですが、看板などを見ながら進み、なんとか戻ってこれました。そこから、くるるの杜でした。そこは直売所があり、昼食のバイキングの前に買い物をしました。野菜や、乳製品、お肉の種類が多く、何を買おうか迷うほどでした。買い物を終え、ついにバイキングの時間が来ました。沢山の料理が並ぶ中、大好きなポテトやご飯、飲み物、最後にはデザートも取ってきましたが、その前にちゃんと野菜も食べました。どれもとても美味しかったです。お腹いっぱい美味しいものを食べられて幸せでした。

今回、このようなツアーを計画してくださった風花の会の皆さんには感謝しかありません。エスコンでは選手にも会うことができ、グラウンドの中を歩いたりした事が本当に楽しかったです。ありがとうございました。

僕はエスコンに行ったことがなかったので、この日を楽しみにしていました。ふだん入ることができない場所に入れたり、選手を見ることができたりして、楽しかったです。

幸谷 悠嗣

小林 衣織

木村 結衣花

総手紙講座

令和6年9月10日 参加者 8名

平成二十一年から寡婦会員の皆様に郵送させて頂いております。

・毎年楽しみです

・届くと元気が出ます

・もらってひとり「ほっこり」します

よもやま話でした。

とまチョップ新製品

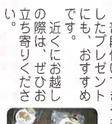
苫小牧市のゆるキャラ、とまチョップ!!

とまチョップは、誕生から十二年。（永遠の五歳くらいのはずなのですが…）道内外問わずみんなに愛されています。

そんな、とまチョップグッズを市役所売店では、多数取り揃えています。特大とまチョップ人形・カスタネット・クリアファイルなど…

普段使いできるものから、ちょっとしたプレゼントにも、おすすめです。

近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



寡婦研修交流会

令和6年10月20日(日)
ゆにガーデン
参加人数 18名

寡婦研修交流会に初めて参加しました。初めに休憩のため道の駅あびらD51ステーションに寄り新鮮な野菜を購入しました。

十一時二十分頃にゆにガーデンに到着。この日は朝方から急に冷え込み、とても寒くて長時間外に出ることが出来ず残念でしたが、一面真っ赤に染まったコキアの風景は、とても素晴らしく感動しました。お昼は野菜中心のバイキングを食べ、心も身体も温まり、リフレッシュできたような…。大好きなアジサイのドライフラワーも購入することが出来て、とても楽しい一日でした。

A・M

苫小牧を朝十時に出発し、途中道の駅あびらD51ステーションに寄り、各々買い物などを楽しみました。その後ゆにガーデンに到着し、北海道最大級のコキアの丘を堪能しました。コキアは夏の緑から秋の紅葉に様変わりする一年草で、ちょうど行った日は真っ赤な紅葉でとてもきれいでした。

園内を散策し幸せの鐘を鳴らしたり、コキアだけではなく色々な花もあり、サルビアなどもとてもきれいでみなさん癒されたのではないでしょうか。昼食も由仁郊で採れた旬で新鮮な野菜を使用した、身体に優しいヘルシーなランチバイキングを楽しみました。行った日は寒い日でしたので、次回はもっと暖かい服装でゆっくり散策したいと思いました。

S・S

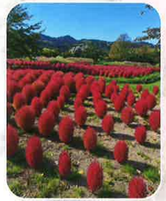
十月二十日、二年振りに参加しました。この日はとても寒く真冬のようでしたが、皆さん目的地のゆにガーデンを目指し、心はポカポカだったと思います。

途中安平の「道の駅」で休憩をとり、新鮮な野菜などを見て回りました。ルピア・コスモス・バラなどを見て回りました。まっ赤に色づいたコキアの丘は見応えがありました。

レストランでのランチバイキングも品数豊富で味も良くおいしいいただき、仲間達とのおしゃべりも楽しかったです。

いつも生活に追われていますが、風花の会の交流会に参加して、楽しい一日を過ごすことが出来て、心も身体もポカポカになりました。

Y・T



東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会・寡婦研修旅行

令和6年9月7日(土)・8日(日) 8名参加

九月七日八日と東北北海道「寡婦研修旅行に行ってきました。参加者の皆さんの日頃の行いが良いせいか、お天気にも恵まれて活動センターを出発しました。

途中札幌ファクトリーで昼食を済ませてから、研修会場となるニトリ文化ホールに向かいました。会場ではスタッフの皆さんの手際の良い指示に従い席につきました。研修では色々な方のお話を聞き、身につまされるものがあったり、共感できるものがあったりと様々な感情がわきました。

研修後は今宵の宿、定山渓温泉鶴雅リゾート森の謂に向かいました。ホテルはとても素敵なうえに豪華なお食事と一日の疲れを癒してくれる温泉でした。

二日目は小樽に向かいグラス作りの体験をさせてもらいました。みんな少女に戻ったように目を輝かせながら真剣に仕上げていきました。そのあとは自由行動をとり、苫小牧に戻ってバスに揺られながら楽しかったです。来年こそ皆様も参加して楽しい思い出を一緒に作りませんか？

N・M

マリンバとバイオリンのオープニング演奏はとても優雅で初めての体験でした。

主催者挨拶も聞きやすく良かったと思いました。行政説明のひとり親支援の説明では、昔とは違い子どもに充実した教育を受けさせられる事が出来る様になり良いと感じましたが、親子の関係が無機質になってきている様に感じている。子どもに対して無関心な親が増えている様に感じているので、子どもの声にもっと耳を傾けてほしい。

一生懸命ガンバッている母子・父子にこれからもエールを送っていきたいと思いました。

開会式が始まり、会場内にいた方々のマナーの悪さが目立ち、ちょっと残念でした。

I・A